

仙台赤十字病院における太白区在住の患者分析

2026年2月12日

宮城県

仙台赤十字病院

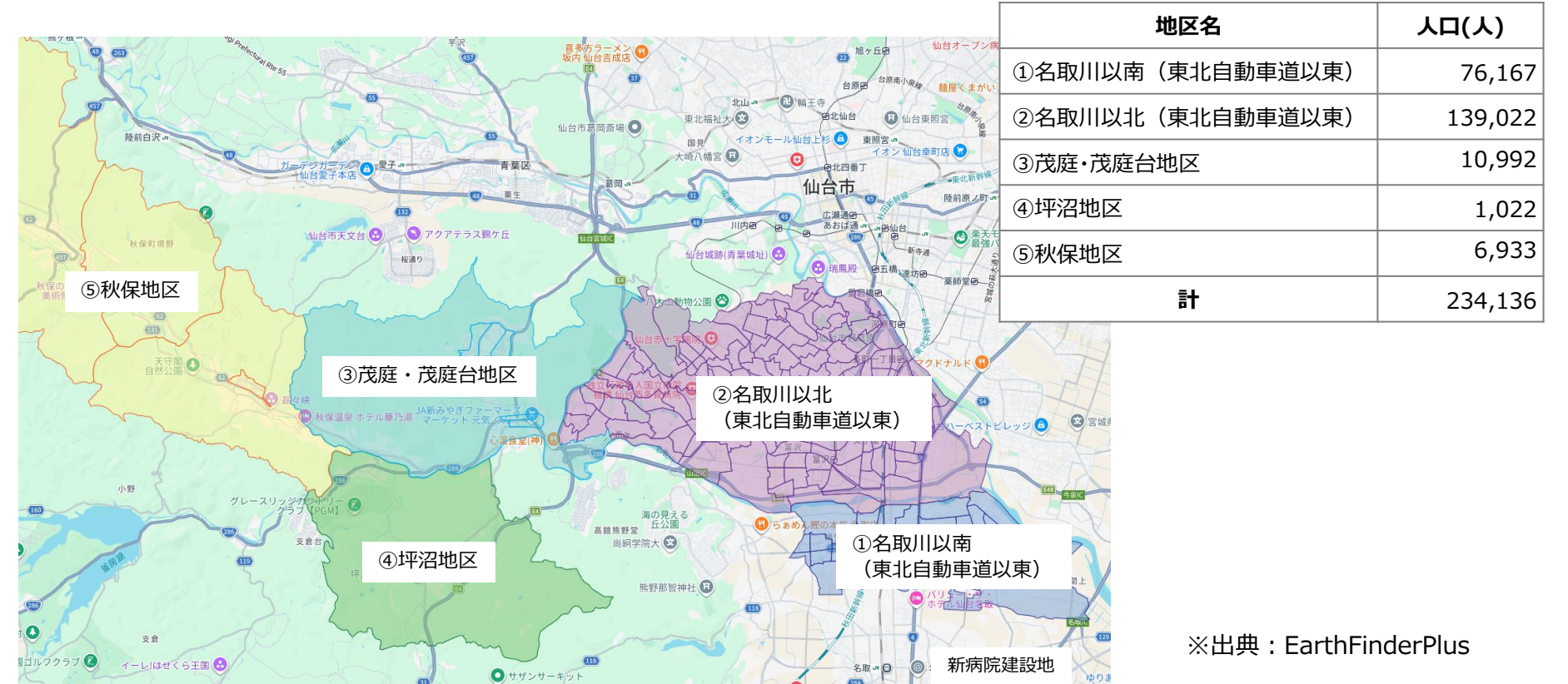
目次

- 0. 前提条件
- 1. 救急の状況
- 2. 他院からの紹介による患者受入状況
- 3. 透析患者の対応状況
- 4. 回復期（地域包括ケア病棟）の利用状況
- 5. 分析結果まとめ

0. 前提条件

0. 前提条件

- 仙台赤十字病院を受診した患者を対象としている。
- 太白区は東西に広大な地域であり、地域ごとの傾向を分析するため次のとおり5つに区域分けをした。アクセスなどの地理的条件などを踏まえ、新病院に近い地区を①名取川以南（東北自動車道以東）、仙台赤十字病院が所在する地区を②名取川以北（東北自動車道以東）、イムス明理会仙台総合病院の移転先に近い③茂庭・茂庭台地区、④坪沼地区、⑤秋保地区と区分した。
- 受領データの期間の影響で年、年度など異なる場合がある。

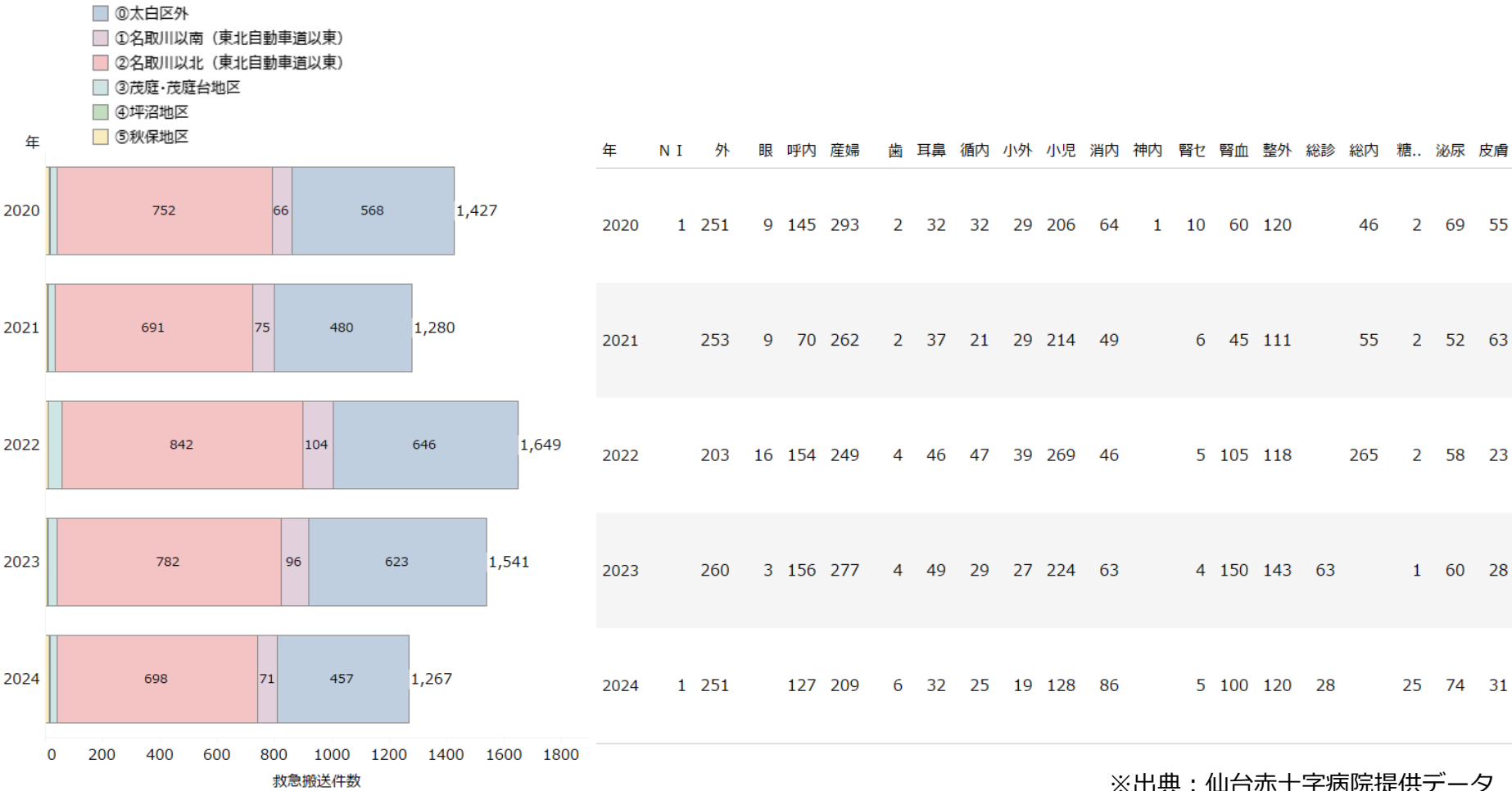


※出典：EarthFinderPlus

1. 救急の状況

1. 救急の状況 | ウォークイン救急患者の地区別受入状況

- 下図は外来患者のうち救急搬送（ウォークイン）で受診したとカウントされる延べ患者の受け入れ件数を示している。②名取川以北（東北自動車道以東）在住の患者の受け入れが最も多く、次いで④太白区外の患者が受診している。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

- P.5におけるウォークイン救急患者の地区別割合をもとに仙台赤十字病院以外の対応件数及び対応率を計算した。**外来患者のうち救急搬送（ウォークイン）で受診したとカウントされる**延べ患者の受け入れ件数を基に、仙台医療圏全体のウォークイン受け入れ件数を基に医療圏全体の平均受療率（2.99％）を算出し掛け合わせている。

R6

地区名	地区人口(人) ①	仙台日赤への ウォークイン件数 ②	受療率 ②÷①	ウォークイン件数 地区人口×医療圏平均受療率 ③	仙台日赤以外のウォークイン件数（想定） ③－②	仙台日赤以外の対応率
①名取川以南 （東北自動車道以東）	76,167	71	0.09%	2,276	2,205	96.9%
②名取川以北 （東北自動車道以東）	139,022	698	0.50%	4,154	3,456	83.2%
③茂庭・茂庭台地区	10,992	28	0.25%	328	300	91.5%
④坪沼地区	1,022	1	0.10%	31	30	96.7%
⑤秋保地区	6,933	12	0.17%	207	195	94.2%
計	234,136	810	0.35%	6,996	6,186	88.4%

	人口	ウォークイン件数	受療率
仙台医療圏全体	1,532,737	45,798	2.99%

※出典：仙台赤十字病院提供データ
※出典：厚生労働省「救急医療提供体制等の現況調べ」（令和4年度実績）ウォークイン（独歩、自家用車、民間救急車等）の受入より
仙台医療圏全体の件数を抽出
※仙台医療圏全体のウォークイン件数は、仙台赤十字病院のデータに合わせて機械的に調整しているため、実態と合わない場合がある。

- ・ 仙台市急患センターを利用した患者のうち、1,280人が名亘地区からの患者である。
- ・ 救急車受入台数3,000件以上の病院の年間救急患者受入人数のうち、少なくとも3割程度はウォークインの患者を受け入れている。

R6 仙台市急患センター (市町村別患者数)	患者数計					
	仙台市	名取市	岩沼市	亘理町	山元町	その他
	20,161	17,185	965	197	106	12

※出典：仙台市提供データを加工

計1,280人

新病院で同程度の
受入れを期待

(参考)

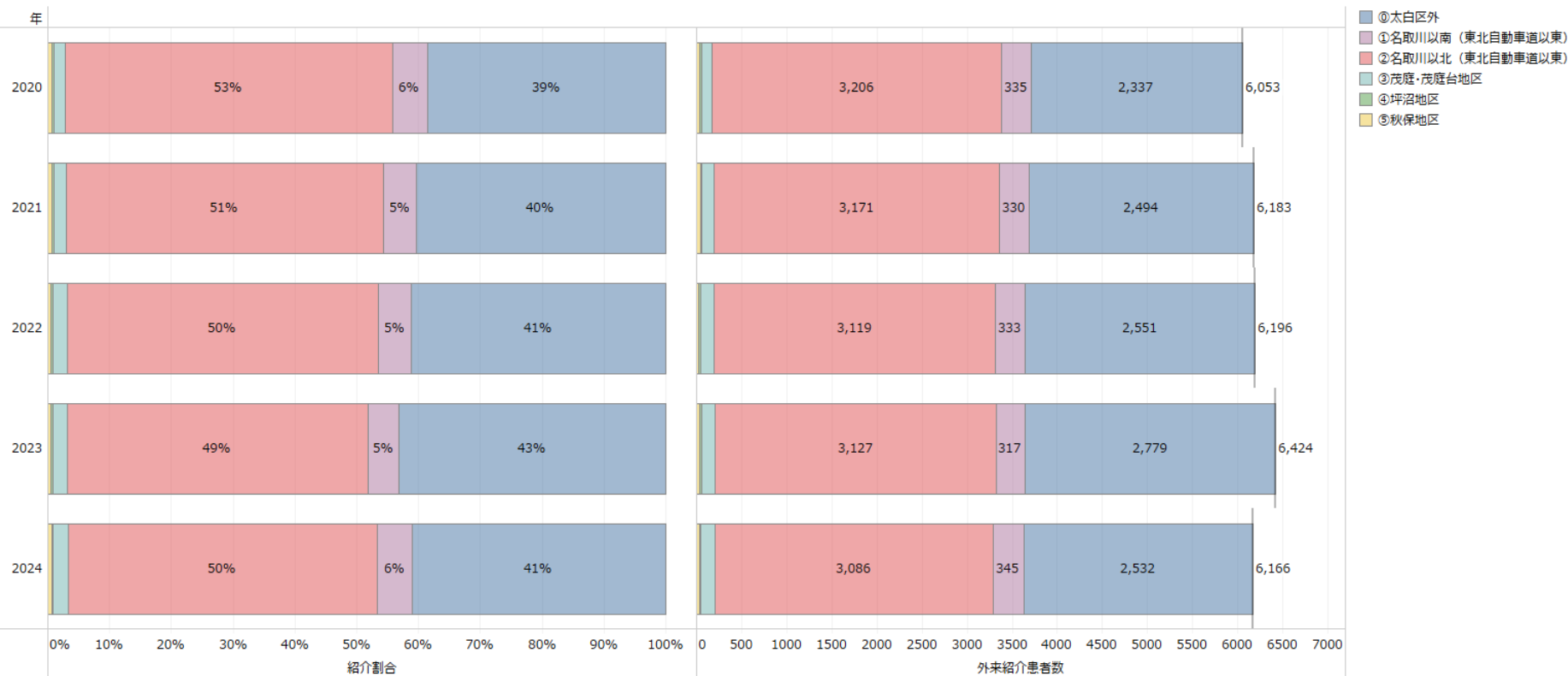
救急医療提供体制の現況調 (救命救急センターを除く) R4.4.1～R5.3.31実績	年間救急患者受入人数	年間救急患者受入人数		
		救急車の受入台数	転院搬送の受入れ	ウォークインの受入れ
一般財団法人厚生会 仙台厚生病院	5,975	4,356	16	1,603
東北労災病院	5,352	3,089		2,263
公益財団法人仙台市医療センター 仙 台オープン病院	8,429	3,519	1	4,910
東北医科薬科大学病院	7,433	3,887		3,546
中嶋病院	6,372	4,506	0	1,866
仙台徳洲会病院	11,653	6,652	0	5,001
計	45,214	26,009	17	19,189

※出典：厚生労働省「救急医療提供体制等の現況調べ」

2. 他院からの紹介による患者受入状況

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 年別地区別外来紹介患者数

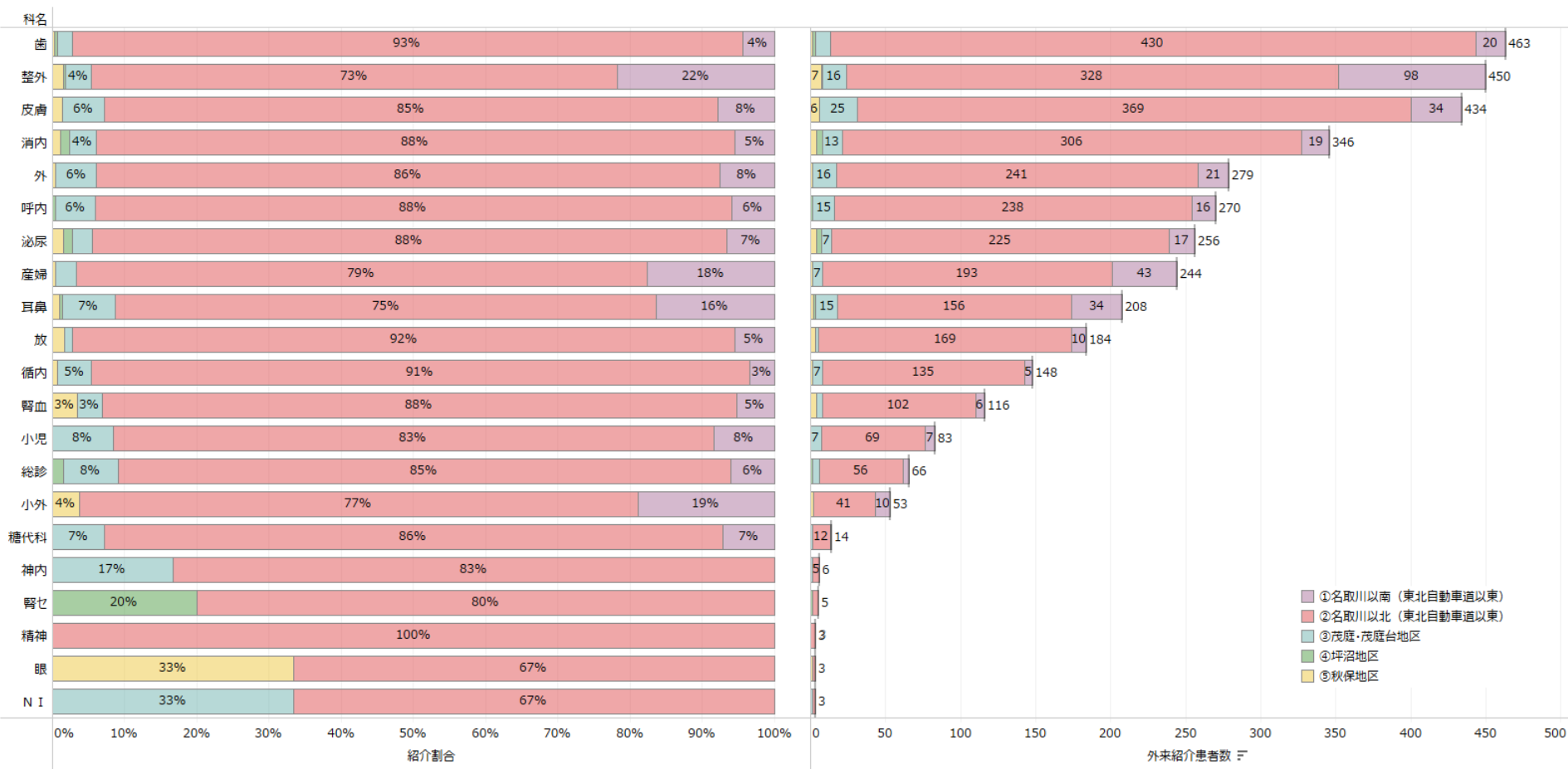
- ・ 病院では毎年6,000人強、太白区在住患者は3,700人前後を紹介により受け入れている。
- ・ ②名取川以北（東北自動車道以東）と④太白区外の患者がそれぞれ40%前後を占める。
- ・ なお、同一患者が重複でカウントされている。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 2024年診療科別外来紹介患者数

- 2024年の太白区内において外来紹介において最も件数が多かった診療科は歯科、次いで整形外科が多い。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 年別地区別入院紹介患者数

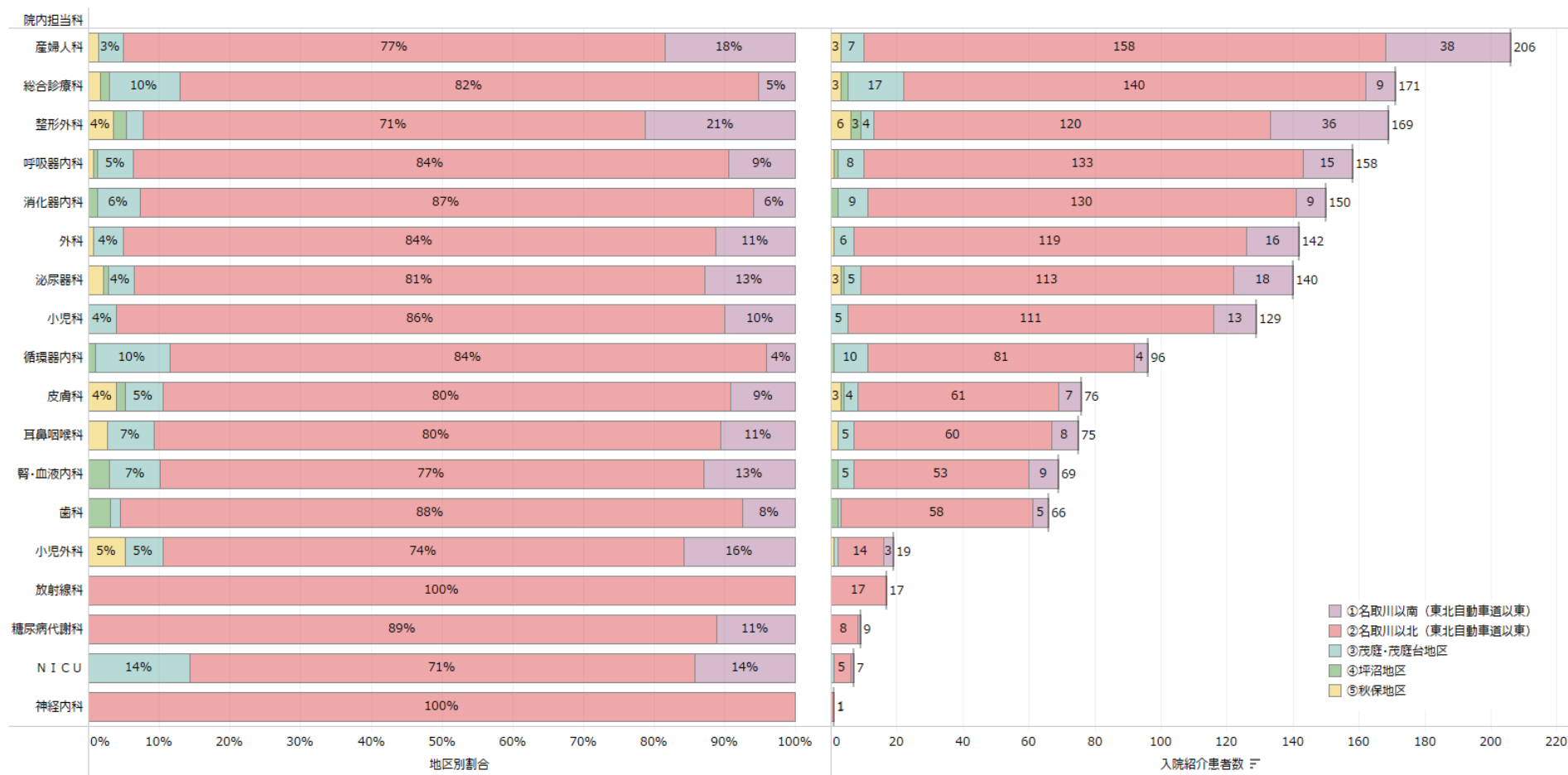
- ・ 病院では毎年3,500人強、太白区在住患者は2,000人前後を紹介により受け入れている。
- ・ ②名取川以北（東北自動車道以東）と④太白区外の患者がそれぞれ50%前後を占める。
- ・ なお、同一患者が重複でカウントされている。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 2024年診療科別入院紹介患者数

- 2024年の太白区内における入院紹介において最も件数が多かった診療科は産婦人科であり、次いで総合診療科が多い。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 紹介患者の仙台赤十字病院対応状況

- P.13における外来紹介患者の地区別件数を基に、外来機能報告の紹介数を基に医療圏全体の平均紹介率（10.50％）を算出し掛け合わせ、仙台日赤以外の紹介件数及び対応率を計算した。

R6

地区名	地区人口(人) ①	仙台日赤への 外来紹介件数 ②	紹介率 ②÷①	外来紹介件数 地区人口×医療圏平均紹介率 ③	仙台日赤以外の紹介件数（想定） ③－②	仙台日赤以外の対応率
①名取川以南 （東北自動車道以東）	76,167	345	0.45%	7,996	7,651	95.7%
②名取川以北 （東北自動車道以東）	139,022	3086	2.22%	14,594	11,508	78.9%
③茂庭・茂庭台地区	10,992	152	1.38%	1,154	1,002	86.8%
④坪沼地区	1,022	14	1.37%	107	93	87.0%
⑤秋保地区	6,933	37	0.53%	728	691	94.9%
計	234,136	3,634	1.55%	24,579	20,945	85.2%

	人口	外来紹介件数	紹介率
仙台医療圏全体	1,532,737	160,903	10.50%

※出典：仙台赤十字病院提供データ

※出典：宮城県「外来機能報告」（令和6年度）より仙台医療圏全体の外来紹介件数を抽出

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 対象地区から紹介先となり得る病院一覧

- クリニック等から紹介先となり得る病院を整理するため、前提条件で設定した太白区5地区のうち、住宅密集地等から代表地点を設定し、そこから仙台赤十字病院までの車での移動時間を算出して、各地区から同等程度の時間で行くことのできる病院をまとめたもの。
- なお、紹介先となり得る病院については、外来機能報告で紹介患者を年間100人以上受け入れている病院とした。
- 病院一覧（診療科）の詳細については次ページ以降参照

太白区	代表地点	仙台日赤までの時間	対象エリア	(参考) 新病院までの時間	(参考) 新イムスまでの時間
①名取川以南 (東北自動車道以東)	南仙台駅	2 2 分	2 5 分以内	1 4 分	3 8 分
②名取川以北 (東北自動車道以東)	太白区役所	1 1 分	1 5 分以内	2 3 分	3 0 分
③茂庭・茂庭台地区	茂庭台市民センター	2 1 分	2 5 分以内	3 6 分	1 8 分
④坪沼地区	坪沼コミュニティセンター	2 2 分	2 5 分以内	3 0 分	2 5 分
⑤秋保地区	秋保総合支所	3 4 分	3 5 分以内	4 9 分	1 9 分

※出典：Googleマップ「ルート機能（※有料道路を使用しない）」により時間計測

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 紹介先病院一覧

①名取川以南：南仙台駅から車で25分圏内の主な病院

		太白区					若林区			宮城野区		青葉区	名取市
		JCHO仙台南病院	長町病院	広南病院	仙台西多賀病院	仙台市立病院	仙台整形外科病院	若林病院	葵会仙台病院	仙台東脳神経外科病院	仙台医療センター	イムス明理会仙台総合病院	(移転後) 仙台赤十字病院
南仙台駅からの所要時間（仙台日赤:22分）		7分	12分	12分	21分	13分	22分	16分	24分	24分	23分	20分	14分
紹介患者数		3,006	533	2,459	2,038	14,570	1,813	2,141	112	676	13,010	3,713	－
診療科	総合診療科・糖尿病代謝内科	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○
	精神科					○		○			○		○
	神経内科		○		○			○	○			○	○
	呼吸器内科		○		○	○		○			○		○
	消化器内科	○	○			○		○	○		○	○	○
	循環器内科	○	○		○	○		○	○		○		○
	小児科・小児外科・NICU	○	○		○	○					○		○
	外科	○			○	○		○	○		○	○	○
	整形外科	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
	皮膚科					○		○			○	○	○
	泌尿器科	○			○	○		○			○	○	○
	産婦人科	○				○		○					○
	眼科			○		○		○			○	○	○
	耳鼻咽喉科					○		○			○	○	○
	放射線科	○		○	○	○		○		○	○		○
	歯科				○	○		○					○
	腎センター・透析					○		○	○		○		

※出典：宮城県病院名簿（令和7年10月1日現在）

※診療科は、仙台赤十字病院に合わせて機械的に調整しているため、実際の診療内容と合わない場合がある

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 紹介先病院一覧

②名取川以北：太白区役所から車で15分圏内の主な病院

		太白区					青葉区
		広南病院	長町病院	仙台市立病院	仙台西多賀病院	JCHO仙台南病院	イムス明理会仙台総合病院
太白区役所からの所要時間（仙台日赤:11分）		3分	5分	8分	12分	15分	12分
紹介患者数		2,459	533	14,570	2,038	3,006	3,713
診療科	総合診療科・糖尿病代謝内科	○	○	○	○	○	○
	精神科			○			
	神経内科		○		○		○
	呼吸器内科		○	○	○		
	消化器内科		○	○		○	○
	循環器内科		○	○	○	○	
	小児科・小児外科・NICU		○	○	○	○	
	外科			○	○	○	○
	整形外科			○	○	○	○
	皮膚科			○			○
	泌尿器科			○	○	○	○
	産婦人科			○		○	
	眼科	○		○			○
	耳鼻咽喉科			○			○
	放射線科	○		○	○	○	
	歯科			○	○		
	腎センター・透析			○			

※出典：宮城県病院名簿（令和7年10月1日現在）

※診療科は、仙台赤十字病院に合わせて機械的に調整しているため、実際の診療内容と合わない場合がある

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 紹介先病院一覧

③ 茂庭台：茂庭台市民センターから車で25分圏内の主な病院

		太白区		泉区	青葉区								
		広南病院	仙台西多賀病院	泉病院	内科佐藤病院	東北公済病院	東北大学病院	仙台厚生病院	広瀬病院	平成眼科病院	宮城県立こども病院	イムス明理会仙台総合病院	(移転後)イムス明理会仙台総合病院
茂庭台市民センターからの 所要時間（仙台日赤:21分）		24分	16分	25分	24分	18分	20分	25分	7分	12分	17分	21分	18分
紹介患者数		2,459	2,038	1,538	911	6,357	16,751	11,185	510	1,099	3,516	3,713	－
診療科	総合診療科・ 糖尿病代謝内科	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
	精神科						○						
	神経内科		○	○			○					○	○
	呼吸器内科		○		○	○	○	○	○				
	消化器内科				○	○	○	○	○			○	○
	循環器内科		○		○	○	○	○	○				
	小児科・小児外科・ NICU		○			○	○				○		
	外科		○			○	○	○				○	○
	整形外科		○			○	○					○	○
	皮膚科						○					○	○
	泌尿器科		○			○	○					○	○
	産婦人科						○						
	眼科	○				○	○			○		○	○
	耳鼻咽喉科					○	○					○	○
	放射線科	○	○	○		○	○	○					
	歯科		○			○	○						
	腎センター・透析												

※出典：宮城県病院名簿（令和7年10月1日現在）

※診療科は、仙台赤十字病院に合わせて機械的に調整しているため、実際の診療内容と合わない場合がある

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 紹介先病院一覧

④ 坪沼：坪沼コミュニティセンターから車で25分圏内の主な病院

		太白区	青葉区				
		仙台西多賀病院	東北公済病院	広瀬病院	平成眼科病院	宮城県立こども病院	(移転後) イムス明理会仙台総合病院
坪沼コミュニティセンターからの所要時間（仙台日赤:22分）		18分	24分	14分	19分	24分	25分
紹介患者数		2,038	6,357	510	1,099	3,516	－
診療科	総合診療科・糖尿病代謝内科	○	○	○			○
	精神科						
	神経内科	○					○
	呼吸器内科	○	○	○			
	消化器内科		○	○			○
	循環器内科	○	○	○			
	小児科・小児外科・NICU	○	○			○	
	外科	○	○				○
	整形外科	○	○				○
	皮膚科						○
	泌尿器科	○	○				○
	産婦人科						
	眼科		○		○		○
	耳鼻咽喉科		○				○
	放射線科	○	○				
	歯科	○	○				
	腎センター・透析		○				

※出典：宮城県病院名簿（令和7年10月1日現在）

※診療科は、仙台赤十字病院に合わせて機械的に調整しているため、実際の診療内容と合わない場合がある

2. 他院からの紹介による患者受入状況 | 紹介先病院一覧

⑤秋保：秋保総合支所から車で35分圏内の主な病院

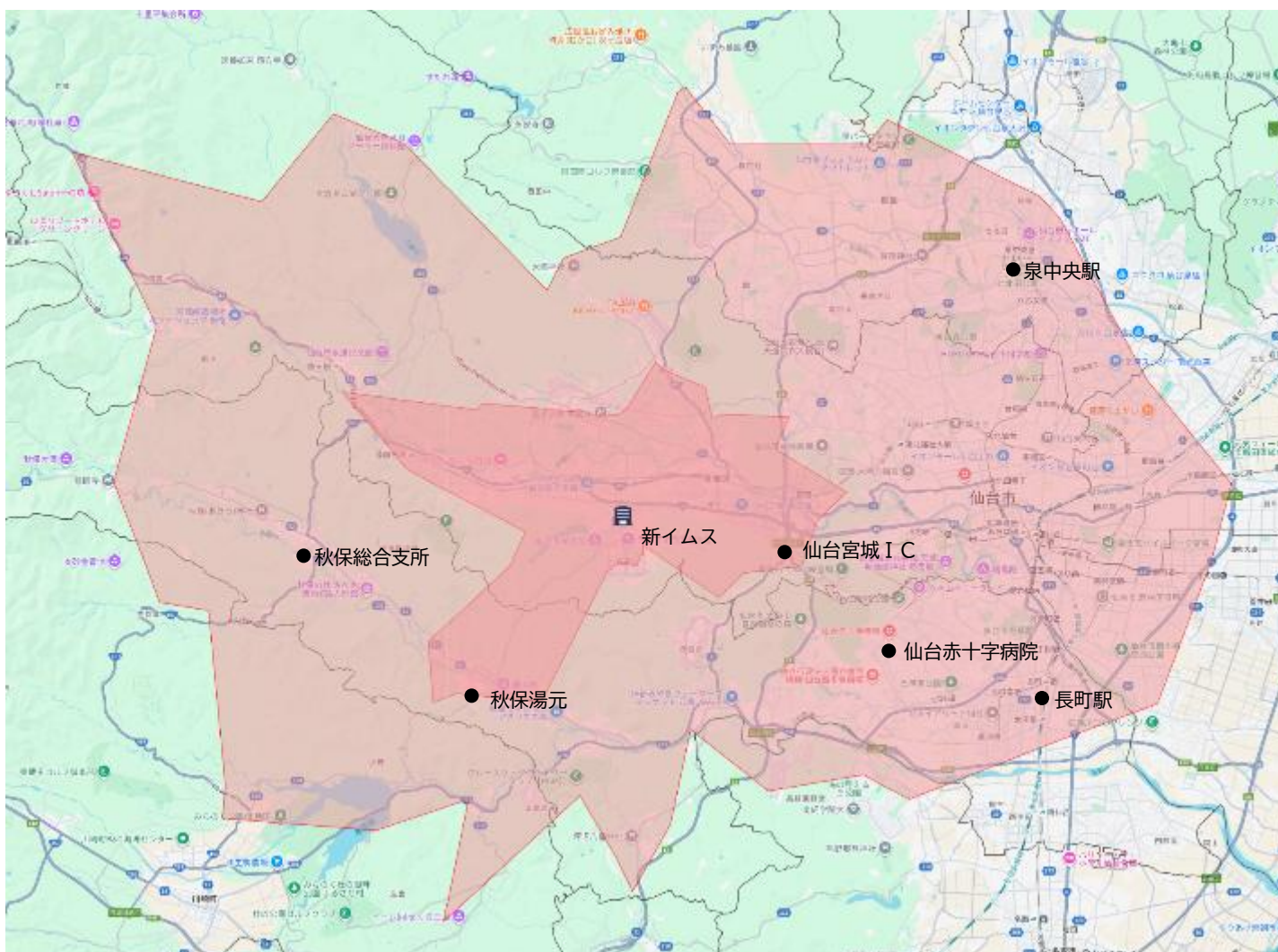
		太白区	青葉区				
		仙台西多賀病院	東北公済病院	広瀬病院	平成眼科病院	宮城県立こども病院	(移転後) イムス明理会仙台総合病院
秋保総合支所からの所要時間（仙台日赤:34分）		31分	32分	26分	28分	24分	19分
紹介患者数		2,038	6,357	510	1,099	3,516	－
診療科	総合診療科・糖尿病代謝内科	○	○	○			○
	精神科						
	神経内科	○					○
	呼吸器内科	○	○	○			
	消化器内科		○	○			○
	循環器内科	○	○	○			
	小児科・小児外科・NICU	○	○			○	
	外科	○	○				○
	整形外科	○	○				○
	皮膚科						○
	泌尿器科	○	○				○
	産婦人科						
	眼科		○		○		○
	耳鼻咽喉科		○				○
	放射線科	○	○				
	歯科	○	○				
	腎センター・透析		○				

※出典：宮城県病院名簿（令和7年10月1日現在）

※診療科は、仙台赤十字病院に合わせて機械的に調整しているため、実際の診療内容と合わない場合がある

(参考) 新イムス明理会仙台総合病院から15分・30分で 車移動可能な範囲

- 車で15分であれば秋保地区を、車で30分であれば太白区全体をカバーできる。

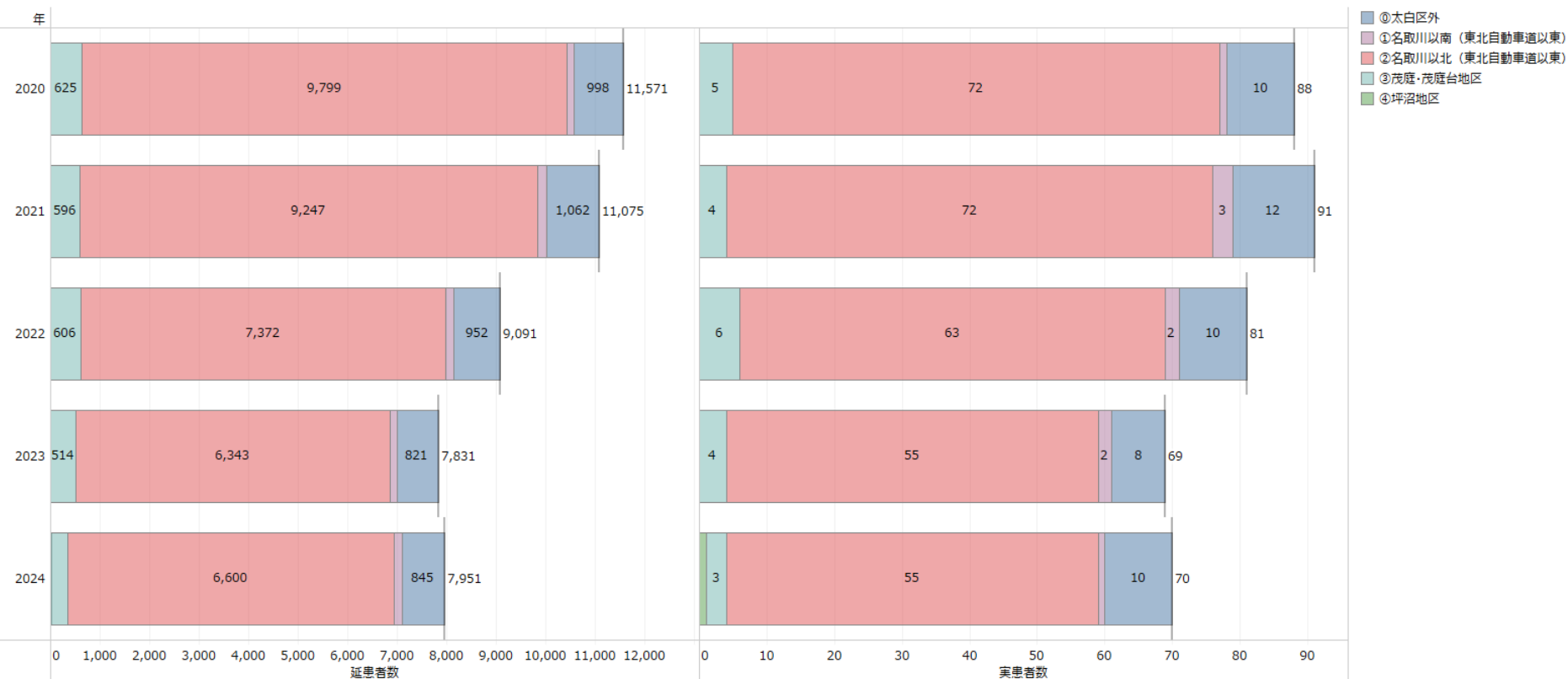


※出典：EarthFinderPlus

3. 透析患者の対応状況

3. 透析患者の対応状況 | 年別地区別延患者数

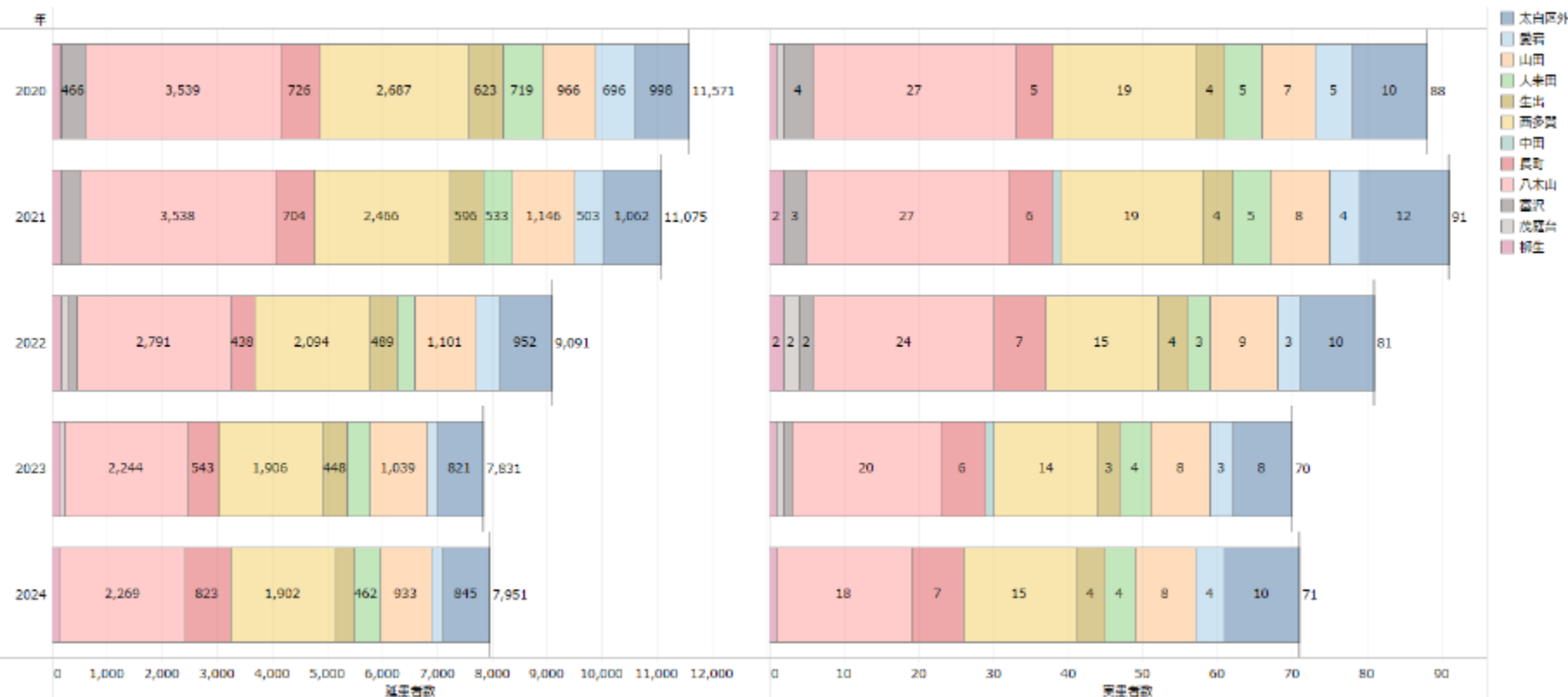
- 2020年には延べ患者数は10,000人強であったが、特に名取川以北の患者減により全体数が減少している。
- 実患者数も同様に減少傾向にあり、2024年には太白区在住患者は60人となっている。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

3. 透析患者の対応状況 | 年別中学校区別延患者数

- 透析は紹介先がクリニックになりうるため、より細かな動向を見るため中学校区単位で分析を行ったもの。
- 中学校区別にみると八木山地区が最も多く、次いで西多賀地区からの患者が多い。



※出典：仙台赤十字病院提供データ

※2023年および2024年におけるP22との実患者数の差異については、中学校区の変わる引っ越しを行った患者がおり、住所地変更によるダブルカウントが発生している

 宮城県

-
- Map of Sendai City and surrounding areas showing the distribution of COVID-19 cases. The map is color-coded by district: Aomori (pink), Sendai City (yellow), Miyagi Prefecture (green), and Iwate Prefecture (blue). Red dots indicate the locations of COVID-19 cases, with numbers indicating the number of cases. A red star marks the location of Sendai Red Cross Hospital. A legend on the right shows the number of cases per district: 1, 2, 4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 20, 22, 24, 26, 28, 30, 32, 34, 36, 38, 40, 42, 44, 46, 48, 50, 52, 54, 56, 58, 60, 62, 64, 66, 68, 70, 72, 74, 76, 78, 80, 82, 84, 86, 88, 90, 92, 94, 96, 98, 100.

3. 透析患者の対応状況 | 仙台赤十字病院対応状況

- P.15における透析患者の地区別件数を基に、宮城県透析患者実態調査から医療圏全体の平均受療率（0.26％）を算出し掛け合わせ、仙台日赤以外の透析患者数（利用者数）及び対応率を計算した。
- また、透析ベッド数と透析患者数について、標準的な利用状況（3回/週、4H）を基に必要なベッド数を算出したところ、患者数に対してベッド数は空きがある状況である。

R6

地区名	地区人口(人) ①	仙台日赤への透析患者数 ②	受療率 ②÷①	透析患者数 地区人口×医療圏平均受療率 ③	仙台日赤以外の透析患者数 (想定) ③－②	仙台日赤以外 の対応率
①名取川以南 (東北自動車道以東)	76,167	1	0.00%	197	196	99.5%
②名取川以北 (東北自動車道以東)	139,022	55	0.04%	360	305	84.7%
③茂庭・茂庭台地区	10,992	3	0.03%	28	25	89.5%
④坪沼地区	1,022	1	0.10%	3	2	62.3%
⑤秋保地区	6,933	0	0.00%	18	18	100.0%
計	234,136	60	0.03%	607	547	90.1%

	人口	透析患者数	受療率
仙台医療圏全体	1,532,737	3,974	0.26%

R6

1週間当たり透析実施状況（仙台医療圏）			仙台日赤実績		仙台日赤移転後	
透析ベッド数	1,694×11※	18,634	29×11※	319	△319	18,315
透析患者数	3,974×3※	11,922	70×3※	210	±0（210変わりなし）	11,922

※月～金：午前・午後の二部制、土：午前のみ実施（計11クール）と仮定
※透析は週3回実施と設定

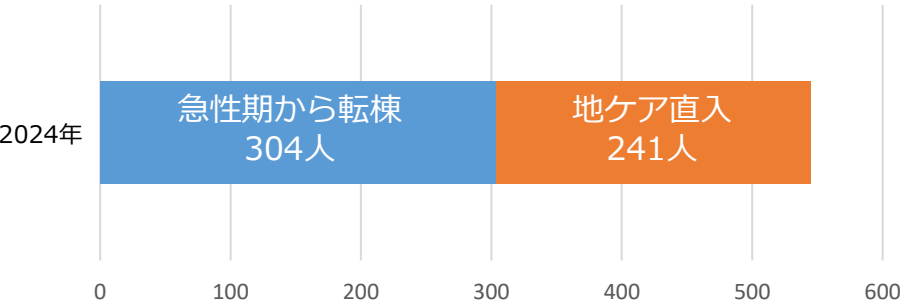
※出典：仙台赤十字病院提供データ
※出典：2025年7月宮城県腎臓協会会報

4. 回復期（地域包括ケア病棟）の利用状況

4. 回復期（地域包括ケア病棟）の利用状況

- 地域包括ケア病棟へ入棟した実患者（太白区）は年545人であるが、急性期からの転棟を除いた地域包括ケア直入の患者は年241人である。
- 地域包括ケア病棟へ直入の病床利用率は12.9%に留まる。

地域包括ケア病棟の実入院患者（太白区）



地ケア病棟（太白区）	急性期から転棟	地ケア直入
平均在棟日数	18.86日	8.23日
1 日平均患者数	15.7人	5.4人

地域包括ケア病棟（4 2 床） 病床利用率					
地域包括ケア病棟 入院延患者総数		太白区外 在住	太白区 在住		
				急性期から転棟	地ケア直入
入院延患者数（人）	11,007	3,361	7,716	5,732	1,984
病床利用率	71.8%	21.9%	50.3%	37.4%	12.9%

※出典：仙台赤十字病院提供データ

4. 回復期（地域包括ケア病棟）の利用状況 |

- 太白区内在住の地域包括ケア病棟に直入した患者は2024年度に241人おり、そのうち家庭等からの入院は225人である。
- 225人のうち歯科以外で紹介があった患者は50人である。

地域	地域包括ケア病棟入院実患者数（2024年度）								
		うち転棟	うち直入	うち家庭等からの入院					
				うち転院		うち歯科以外		紹介なし	紹介あり
						うち歯科			
太白区	545	304	241	16	225	50	175	125	50
太白区外	285	166	119	9	110	38	72	48	24
計	830	470	360	25	335	88	247	173	74

太白区・歯科以外での疾患件数別TOP10（紹介有無問わず）		
1	慢性腎臓病ステージG 5 D	47
2	末梢性めまい症	10
3	蜂巣炎	7
4	末期腎不全	5
5	脱水症	4
	誤嚥性肺炎	4
	急性胃腸炎	4
	うっ血性心不全	4
9	肺炎	3
10	慢性1型呼吸不全	2
	広汎性円形脱毛症	2
	金属アレルギー性接触皮膚炎	2

歯科以外（太白区）				
		紹介なし	紹介あり	紹介医療機関数
外	5	1	4	2
呼内	16	11	5	4
耳鼻	15	8	7	4
循内	9	6	3	3
消内	12	10	2	2
腎セ（腎内）	54	52	2	2
腎血	11	9	2	1
整外	2	2	0	-
総診	5	3	2	2
糖代	2	1	1	1
泌尿	6	6	0	-
皮膚	38	16	22	13
計	175	125	50	34

※出典：仙台赤十字病院提供データ

5. 分析結果まとめ

救急体制 (ウォークイン)	- ウォークインは、受療率で見ると仙台赤十字病院以外を受診している割合が高い。 - 仙台市急患センターの患者のうち、名亘地区の患者は統合新病院へ、(現) 仙台赤十字病院のウォークイン患者のうち太白区民は仙台市急患センターへ切り替わる可能性が高い。 - 仙台赤十字病院における専門性が高い診療科では、移転後も広域からの受診を想定している。
外来・入院紹介	- 新病院でも引き続き紹介を引受ける予定だが、新病院への通院が困難な患者の紹介は他病院へ依頼することとなる。 - 太白区の各地区から(現) 仙台赤十字病院までの所要時間(自動車利用)と同等の範囲内には、紹介先の代替となり得る病院が一定数存在している。 - イムス明理会仙台総合病院が移転することにより、地域によっては現在の仙台日赤よりも最寄りの紹介先となり得る。
透析	- 患者数は年々減少し、実患者数は70人程度(太白区民は60人)であるが、丁寧な対応が必要と認識している。 - 仙台赤十字病院から紹介先となり得る施設を把握するため、太白区外も含めて今後受入れ可能数のアンケートを実施するなど、受入余力の確認を行う。
回復期(地域包括ケア病棟)	- 太白区からの入院患者のうち、急性期病棟からの転棟を除く地ケア病棟直入の入院患者は1日あたり5～6人で、仙台赤十字病院の役割は限定的である。 - 地域包括ケア病棟に紹介のある患者について、一般病床での対応も想定される場合は新病院で引き続き受け入れていく。